

5577モード Windows NT4.0用ドライバー

■ 変更履歴 ■

V3.30

給紙方法の自動切替機能

- ・用紙モード切替コマンドをプリンター・ドライバー側から出力することで、自動的に給紙方法が切替わる機能を追加。
これに関連して、給紙方法の選択肢も以下ようになりました。

単票
トラクタ
トラクタ(上下余白無し)
プリンタ設定
プリンタ設定(上下余白無し)

上記選択肢の[プリンタ設定]及び[プリンタ設定(上下余白無し)]を選択しますと、用紙モード切替コマンドは出力されませんので、下記の通り前バージョンのプリンター・ドライバーとの互換性を保つことができます。

旧設定 → 新設定

単票・帳票 → プリンタ設定
帳票(上下余白無し) → プリンタ設定(上下余白無し)

プリンタフォントの文字種追加

- ・プリンター・フォント(デバイスフォント)の文字種を追加。
新たに追加したフォント名は下記の通り。

Elite(5cpi)
Elite(6cpi)
Elite(10cpi)
Elite(12cpi)
Elite(15cpi)
Courier(5cpi)
Courier(10cpi)
Gothic(5cpi)
Gothic(10cpi)

ホスト系/Windows系混在環境に対応

- ・本プリンター・ドライバーは印刷ジョブの最初にエミュレーション切替コマンドを出力し、印刷ジョブの最後にデフォルト・エミュレーション切替コマンドを出力します。これによりプリンター・ドライバーでの印刷の後でも、プリンター本体側で設定されたエミュレーションが維持され、ホスト系/Windows系などの混在環境においても、エミュレーションの違いによる誤印刷を防ぐ事ができます。